

議会報告会での意見等に対する調査検討結果

文教福祉常任委員会

番号	会場	発言種別	大項目	中項目	小項目	発言要旨【参加者発言⇒議会当日回答】	委員会の回答
1	①小川	①質問	②市政	①教育	①いじめ防止対策	いじめ防止対策委員会ができたようだが、いじめ問題についてどうしたら先生方が共有し指導をしていけばいいのか。また、先生の負担をどのようにフォローするのか。⇒文教福祉常任委員会と教育委員会で話し合い、今後悲惨な事件が起きないように心がけていきたい。	各小中学校では、いじめの防止等に関する措置を実効的に行うため、学校長を中心とした「いじめ防止等の対策のための組織」を編制しております。その組織が中心となり、学校教育活動全体を通じたいじめ防止等に向けた日常的な取組、情報共有、指導を進めております。市教委としましては、心理・福祉の支援を目的にスクールソーシャルワーカーを配置し、学校支援にあたっており、学校の負担軽減にもつながっている旨、執行部から説明を受けました。
2	②美野里	③要望	②市政	①教育	①いじめ防止対策	いじめ防止対策について、市で条例をつくりっぱなしでは何にもならないので、この辺のチェックを十分にこれからも続けてほしい。	小美玉市では、平成26年4月に小美玉市いじめ防止基本方針を策定し、本年6月には、重大事態の調査機関として「いじめ防止推進委員会」を条例設置いたしました。市教委では、いじめの未然防止、早期発見、解決に向け、各学校に校長を中心とした「いじめ対策委員会」の設置を義務付け、定期的なアンケート調査の実施、児童、生徒が中心となった未然防止に向けた取組の充実を指導しております。また、今年度からは児童生徒の人間関係を把握する手立てとして心理検査の予算を計上し取組を進めております。いじめの対応につきましては、各学校で情報を把握した場合、速やかに事実確認を行い、「いじめ対策委員会」が中心となり、早期解決に向けた取組と進めるとともに、いじめを受けた児童生徒の心理的支援を進めております。各学校で対応が困難な場合は、市教委と連携を図りながら、迅速かつ適切な対応を進めていきたい旨、執行部から説明を受けました。

議会報告会での意見等に対する調査検討結果

文教福祉常任委員会

番号	会場	発言種別	大項目	中項目	小項目	発言要旨【参加者発言⇒議会当日回答】	委員会の回答
3	①小川	②意見	②市政	①教育	②借地料	やすらぎの里の借地料を20年間払っているが、買ったほうが安い、今後も払い続けるのか。	市執行部からは公共施設における借地改善対策については、これまでも全庁的に検討してきた結果、公共用地については原則買収が望ましいという判断から、建築物のない借地については契約期間を原則1年、建築物がある借地については契約期間を3年とするが、借地料については1年ごとの更新とし、これらを踏まえ、契約更新の際には、今後も適正な借地料での契約とするとともに、買取についても引き続き根気よく折衝し、ご理解をいただけるよう努力していく旨の説明を受けました。
4	②美野里	③要望	②市政	②福祉	①がん検診	がん検診の受診率が悪いので、執行部と議会が力を合わせて検診率を高めてほしい。	がん検診の受診率は茨城県の平均を上回っており、それほど悪くはない現状であります。今年度は、乳幼児健診会場にポスターを貼り、母親を対称に受診勧奨したり、子宮・乳がん医療機関検診の事務手続きの簡略化を図り、今後受診率の良い市町村実施方法等を参考に受診率を向上に努めていく旨、執行部から説明を受けました。議員も、地域の方に受診勧奨し協力していくと考えております。
5	②美野里	③要望	②市政	②福祉	②タクシー券	市民に喜ばれる福祉対策として、タクシー券の利用をしっかりと議員に検討してほしい。	小美玉市では、小美玉市に居住し、住民基本台帳に記録されている者であって、かつ、運転免許証を所有していない者のうち、申請の時点において満70歳以上の者、もしくは満60歳以上の肢体不自由で下肢障害の者又は視力障害の者で障害者手帳を有するものが対象で、タクシーの初乗り料金を(730円)を助成し年間24枚のタクシー券を交付しています。平成24年度に対象内容を緩和したため年々増加していると説明を受けました。今のところ、現状を継続していくことを確認しております。